

北の農職家

KITA NO NOUSYOKUKA

2024

7

No.331

津別町玉葱振興会青年部
設立50周年記念式典



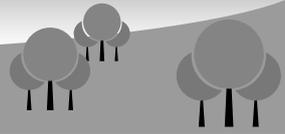
津別町玉葱振興会青年部
設立50周年式典

日時：令和6年6月6日(木)
場所：JAつべつ会議室





JA情報館



津別町玉葱振興会 青年部 設立50周年式典 開催

「良い玉葱、作る心が産地を守る」をスローガンに

良質玉葱の安定生産目指す！！

津別町玉葱振興会青年部（十河孝文部長）は、6月6日JA会議室において、会員18名、来賓5名、JA職員5名の合計28名の出席のもと、玉葱青年部設立50周年式典を開催致しました。開会にあたり、十河青年部長の式辞に続き、来賓として佐野組合長、真木玉葱振興会長、北見地区玉葱振興会青年部石川祥平部長より祝辞を賜りました。

津別町玉葱振興会青年部部長感謝状贈呈（3名）

・津別町玉葱振興会青年部 前部長 細川直祐様 鹿中徳三郎様 矢作祐樹様

十河青年部長より、歴代青年部長の永年の功績に対し感謝状の贈呈を行い、代表して前部長の細川直祐様より謝辞を頂きました。

記念講演として、「地区共計と全道対策について」と題して、講師にホクレン北見支所青果課 中村純希様の講演に続き、玉葱振興会 柏木豊 理事の閉会の挨拶で式典は無事終了致しました。

玉葱振興会青年部は、昭和48年に設立され、長きに渡り幾多の困難を乗り越え、問題を克服し玉葱栽培の生産基礎ならびに地域農業の発展の礎を築き、設立以来、当振興会の実施母体・玉葱栽培の担い手として、積極的な研究調査と強い目的意識を持った組織として、育苗視察・試験圃設置・作況調査など品質向上・安定収量確保に向け栽培試験を実施し、今日の作付面積約300haの基幹作物としての玉葱の地位を築き上げ、産地形成に寄与してきました。

私たちの活動の根底には、北見地区共通のスローガンである『良い玉葱、作る心が産地を守る』という言葉に胸を置き、消費者に良質玉葱の安定供給を図る事が、生産者の最大の使命であり、今後もこのスローガンを忘れる事無く、より良い栽培技術の模索や省力化技術等の導入を積極的に行い、生産技術の底上げを図って参ります。



▲JA 綱領朗唱 池田健太氏



▲JA 綱領朗唱の様子



▲玉葱青年部 十河孝文部長式辞



▲玉葱振興会 真木喜一会長祝辞



▲北見地区玉葱振興会青年部 石川祥平部長祝辞



▲JA 佐野組合長祝辞



▲式典の様子



▲感謝状贈呈



▲感謝状贈呈謝辞 細川直祐氏



▲記念講演の様子 講師 ホクレン北見支所青果課 中村純希氏



第26回JAつべつ杯ゴルフコンペを開催！

6月1日ノーザンアークゴルフクラブ（北見市端野町）にて『第26回JAつべつ杯ゴルフコンペ』を各関係機関並びに取引先、組合員、一般町民の40名参加のもと開催しました。

当日は、天候に恵まれ最適なゴルフ日和により開催となりました。開会式では、佐野成昭組合長より日頃の御礼も含めた開会宣言を行いゴルフコンペを開始しました。

佐野組合長・武部衆議院議員の武部園子夫人・鹿中順一津別町議会議長による始球式を行い、参加者は10組に分かれ最良のコンディションの中、日頃の練習の成果を発揮し参加者相互の親睦を図りました。

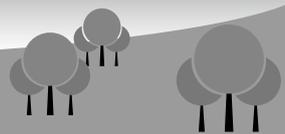
プレー終了後、表彰式を開催し各関係機関並びに取引先より沢山の御協賛を頂き盛会に終了しました。

- 《大会結果》優勝 樫 耕三
 準優勝 石井 純
 1位 原島 康史（カルビーポテト(株)執行役員本部長）
 2位 清水 一郎（清水建設常務）
 3位 細川 恵市





JA情報館



中学2年生総合学習出前授業を開催

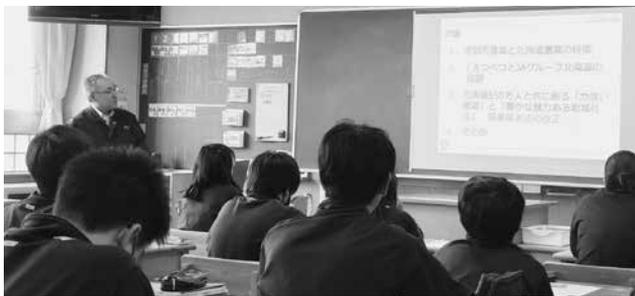
「海外の農産物を食べることは、水・空気・土も外国産を食べていることを自覚しよう！」

津別中学校（森本邦紀校長）2年生を対象に総合学習として、平成27年よりJAからの申し出で始まった「農業体験学習」は、今年も開催されました。

6月7日、農業体験の事前学習として、2年生30名が『日本・北海道・津別町農業の実態と課題』と題して、JAつづつ営農部営農課有岡敏也囑託が講師となり、3時限目と4時限目の授業として10時40分から12時30分まで約2時間座学を行いました。

授業のねらいは、「自分が食べている食料に興味を持ってほしい」「海外の農産物を食べることは、水・空気・土も外国産を食べることを自覚してほしい」ということです。

授業では『津別町農業と北海道農業の特徴』から始まり、『JAつづつとJAグループ北海道の役割』『北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」等について説明し、問題形式を取りながら行いました。学生からは「ふるさと納税の状況はどうですか？」「農業で深刻な問題点はありますか？」「農作物の動物による被害はどの程度ありますか？」等質問が出ました。



中学2年生 1回目の農業体験学習を開催

「地域の農業・酪農を体験し、酪農業の現状を知る！」

6月12日天候は猛暑でしたが、4カ所の受入農家に中学2年生の生徒33が各班に分かれて農業体験学習を行いました。中学校の先生方も4名引率され一緒に農業体験をされていました。

活汲地区 近藤雅浩さんの畑では、生徒さん達はトウモロコシの播種作業を行いました。みなさん黙々と真剣に作業をされていて、とても静かな現場でした。

上里地区 佐野奈津子さんでは、2班に分かれトウモロコシの定植作業及びビニールハウスの中では、パプリカ芽かき・整枝作業をしていました。生徒さんたちからは、大きな笑い声が聞こえていました。

上里地区 榎希来里ファームでは、南瓜の定植作業（苗植え）等を行いました。みんなで協力し合って手早く作業をしたので、あっという間に農作業が終わりました。

布川地区 榎柏葉ファームでは、搾乳体験と牛の体のしくみについての勉強をしました。牛の平熱の体温は38度で、目は白黒で物が見えているのか？等、わかりやすくゆっくりと説明してもらいました。

次回は、8月21日に第2回農業体験学習を予定しています。



▲近藤雅浩 トウモロコシ播種



▲佐野奈津子 トウモロコシ定植



▲佐野奈津子 パプリカ芽かき・整枝



▲希来里ファーム 南瓜定植



▲柏葉ファーム 乳牛の体のしくみ



▲柏葉ファーム 搾乳体験



JA情報館



フレッシュ・ミズ リボンレイ作り講習会を開催！

フレッシュ・ミズ（金一和美代表）は、6月17日JA和室にて、会員5名及び会員外1名の合計6名の参加のもと、リボンレイ作り講習会を開催致しました。

講師にリボンレイ教室を主催している「則武美智子」さんをむかえ、デザインA（3色：キーホルダータイプ）とデザインB（2色：小籠タイプ）の2種類から選択し作りしました。

2月の総会以来の会合でしたので、講師を交えて会話も弾み有意義な時間を過ごしました。今後は、クリスマスやお正月バージョンのリボンレイもあるので、作成時間が4時間は必要のため、来年に向けて検討する事と致しました。

次回は、7月に「アルバムカフェ作り&食事会」を開催する予定です。



津別町有機農業推進協議会総会を開催！

津別町有機農業推進協議会（石川剛会長）は、6月14日JA会議室において、会員5名（1名欠席）と来賓4名・JA職員3名の合計12名の出席のもと、推進協議会総会を開催しました。開会にあたり石川会長が開会挨拶をした後、来賓を代表して佐野組合長より祝辞を賜りました。来賓出席者：津別町産業課 渡辺課長補佐・成田係長、農業改良普及センター美幌支所 大城主査の出席を頂きました。

その後、石川会長が議長を兼任し、議事進行が行われ役員改選（再任）を含む全ての議案が承認可決されました。総会終了後、「フランス有機給食海外視察研修」に参加された、石川匠氏より報告会を開催しました。



▲石川 匠氏

津別町酪農振興会による「耐熱菌削減調査」及びミルクドクター講習会を開催！

6月6日から2日間の日程で「耐熱菌削減調査」及び「ミルクドクター講習会」を実施しました。津別町酪農振興会（中田晃一朗会長）では、生乳の品質管理と乳牛の健康管理を目的としたミルカー点検を実施しています。点検者は、(有)ベッセル立会人として普及センター・森永乳業・明治乳業・津別町職員・JA職員が同行し、ミルカーシステムが正常に作動しているか、衛生的に管理されているかを、21項目について点検及び指導を行うことにより、健康な牛からの良質な美味しい牛乳を消費者に届けています。

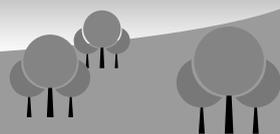


ミルクドクター講習会は、(有)ベッセル梅原獣医師の講演により、会員8名の参加のもとミルクドクターの使用方法を再確認致しました。





JA情報館



アソビバ! つべつ

JAつべつ青年部と一緒にかかし作り・生育観察



6月8日アソビバ! つべつの子供たち15名と青年部7名（池田部長、岡本副部長、田原理事、新濱淳平、鈴木健史、鹿中允貴、嶋田光祥）、JA青山職員の合計23名が参加して、2回目の食農教育事業として「かかし作りと生育観察」を行いました。

最初に中央公民館に集まり、6グループに分かれてかかし作りに取り掛かりました。合計6体の表情豊かなかかしが出来上がりました。今年は金髪の外人かかしは作られなかった様です。

次に侑だいち裏の青年部畑に移動して、みんなでかかしを設置した後、青年部の西原副部長と五島理事から、田んぼの稲、とうもろこし、南瓜、大豆の生育に関する説明を聞いて、アソビバ! つべつの子供たちは生育観察を行いました。

次回は、7月8日放課後に草取りをする予定です。



JAつべつ青年部活動をSNSページにて随時更新中です！是非ご覧下さい！Facebook、Instagram

Facebook QR Instagram QR





JA情報館



JAつべつ青年部 町内草刈活動を実施！

6月17日青年部（池田健太郎部長）では、部員20名にて町内の清掃活動の一環として津別町の要請を受けて、達美球場周辺、豊永公園、過去植樹場所の草刈りを毎年行っています。尚、過去に植樹した場所については、西網走漁協から4名参加頂き行いました。今年の1回目の草刈りは、ラグビー場（豊永）周辺を等間隔に分かれて手際良く作業を行いました。



JAつべつ青年部 道内視察研修を実施！

6月10日～11日にかけて、青年部部員21名が参加し道内視察研修を行いました。令和6年度の青年部の道内視察研修は、音更町の杉山農場・札幌市の農研センター・芽室町のメムロピーナッツを視察致しました。

杉山農場では、趣味で農業の様子を撮影し、YouTubeに投稿している農家で、YouTube活動で大変だったことや嬉しかったこと、今後の展望や他農業について聞かせて頂きました。

北農研センターでは小南センター長、アグリセンシングでは吉田氏にメッシュ気象データと地温の予測についての説明を頂き、現状の精度では不十分なので更に良いデータにするように進めていました。過去5年間のデータに基づき比較しながら説明を頂いた。又、温室効果ガスの削減について、バイオ炭を用いた削減方法やN2OをN2に変換する微生物を強化する方法の説明も頂きました。

メムロピーナッツでは、芽室農協青年部から発足した団体に輸出を視野に入れ、北海道でのピーナッツ栽培の難しさを説明頂き、カラスやキツネの被害を減らすことや温度を高く保つこと、生産・出荷体系の整備の必要性を話されました。

2日間の研修を通じて、青年部員は真剣に耳を傾け有意義な研修会となりました。



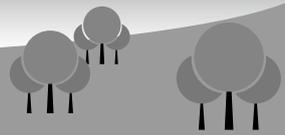
JAつべつ青年部 スポーツ交流会を開催！

6月25日活汲旧人参倉庫にて部員17名とJA職員3名の合計20名参加のもと。モックルと一輪車リレーの2競技を行いスポーツ交流を行いました。体を動かした後は、旧人参倉庫で焼き肉を行い、天気も良かったので飲物も美味しく、更に親睦を深める事が出来ました。





JA情報館



てん菜青空教室を開催

「令和7年産以降ビートの面積維持・増反をお願いします！」

津別町甜菜振興会（山辺一記会長）は、6月12日てん菜青空教室を高台地区：下川貴弘様の直播及び大昭地区：兼平秀人様の移植圃場において、全体参加者16名で開催致しました。

日甜津別原料事務所の阿部所長及び佐藤職員より、令和6年度の「てん菜防除方法留意点」「今後の除草剤使用方法」「コンビソ除草剤の効果」「前年高糖分生産者」の事例等をまじえて説明頂きました。令和7年産以降もビートの面積維持・増反にご協力宜しくお願いします。



▲研修の様子



▲左から日甜津別原料事務所佐藤職員、阿部所長

年金友の会情報

第2回 ゲートボール大会

開催日：令和6年6月6日（木）
開催場所：豊永 屋内ゲートボール場

優勝：柏木チーム
【柏木 茂・佐野 信子・土江 幸子・
溝渕サカエ・鴛田 康史・西前 英雄】

準優勝：堂藤チーム【堂藤 優・佐藤 朝代・手賀 武一・長尾 隆行・奥村 照子】

3位：鹿中チーム【鹿中 順一・佐藤 正明・細川 順弘・鍛冶 博光・今井 保・幅口 悦子】

4位：山田チーム【山田 照夫・小野 勇・笠井キヨ子・藤原 熊男・山下 昌子・野本 弘子】

5位：丸尾チーム【丸尾 諭・細川 恵市・佐藤 卒子・篠原 恒子・五島 良雄・竹内 武二】



第2回 パークゴルフ大会

開催日：令和6年6月27日（木）
開催場所：豊永 さくら・いちいコース

男性の部
優勝：阿部 八郎（106） 5位：鹿中 順一（106）
準優勝：相馬 有（106） 6位：土屋 昇（107）
3位：三島 宏章（106） 7位：池田 康博（108）
4位：鍛冶 博光（106）

女性の部
優勝：赤池 奎子（115） 5位：佐野 信子（120）
準優勝：篠原由記子（118） 6位：村田 芳江（120）
3位：新山 和子（118） 7位：斉藤 清子（121）
4位：佐藤 朝代（120）

●ホールインワン賞 村田 芳江 さくらB



営農課からのお知らせ



7月中旬から8月中旬までの営農技術について

畑作物

【小麦】

本年の秋まき小麦の生育は、昨年の播種遅れによる生育遅れが懸念されましたが、越冬後の生育は順調で生育ステージも平年より早まっています。但し、縞萎縮病の発生拡大によって生育が遅れ、圃場内の生育ムラが見られます。コンバインの運行に当たっては、圃場内の成熟状況も確認の上、縞萎縮病の発生圃場も考慮して計画を立ててください。

収穫（適期収穫）

- ① 圃場の子実水分や乾燥状況を調べ、適期収穫に努めて下さい。
- ② コンバイン収穫時の子実水分は、30%未満を目標として下さい。
- ③ 倒伏・穂発芽・赤かび病などの異常麦は別刈りとし、小麦の品質管理に努めて下さい。
- ④ 高水分小麦は異臭麦発生の原因となるので、収穫後速やかに乾燥施設へ搬入して下さい。
- ⑤ 雑草が繁茂した圃場の抜き取りを可能な限り実施して下さい。

【ばれいしょ】

（1）軟腐病

例年はトヨシロを中心に軟腐病の発生が見られます。このため、本年も発生に注意が必要です。

7～8月が高温多湿に経過する年に多く、倒伏した圃場で発生被害が多くなります。薬剤による予防散布を行ってください。耐性菌の出現を防ぐため、同一系統の薬剤を連用はしないで下さい。特に、オキシロニック酸剤は低感受性菌が、ストレプトマイシン剤は耐性菌が出現している地域があるので薬剤の選定に注意して下さい。

■軟腐病防除薬剤系統（農協防除ガイド記載薬剤）

成分名	薬剤名
銅(塩基性硫酸銅)(塩基性塩化銅)(水酸化第二銅)	ドイツボルドーDF・クプロシールド・クミガードSC
ストレプトマイシン	アグレプト液剤
ストレプトマシン・銅(塩基性塩化銅)	銅ストマイ水和剤
オキシロニック酸	スターナ水和剤
オキシテトラサイクリン・ストレプトマイシン・銅(水酸化第二銅)	バクテサイド水和剤

【豆類】

追肥は、生育や根粒菌の着生状況を確認して要否を判断して下さい。

（1）大豆

生育後半に根粒菌の活性が劣る圃場では、7月中～下旬の「開花始」頃に窒素量5kg/10a程度を施用する必要があります。ただし、透水性が不良な場合、根粒菌の着生が不良となる場合があるため、根粒菌着生数に基づき追肥の要否を判断して下さい。

（2）小豆

生育が劣っている場合や地力が低い場合は、7月中旬頃（第3本葉展開期）に窒素量5kg/10a程度の追肥を行う必要があります。過度な窒素追肥は、葉落ちを悪くし収穫を遅らせるので行わないようにしましょう。

園芸作物

【たまねぎ】

病害虫では白斑葉枯病やネギアザミウマの重点防除時期を迎えます。生育期や病害虫の発生状況に応じた適切な管理を行って下さい。

(1) 白斑葉枯病

薬剤選定に当たっては、薬剤ごとの残効を考慮するとともに、同一系統薬剤の連用を避け、最終散布は倒伏期の15日前頃として下さい。

(2) ネギアザミウマ

気温の上昇によりネギアザミウマは活動が活発となり、7月以降に被害が大きくなる恐れがあります。薬剤散布は、ほぼ全ての株に軽微な食害が認められたら防除を開始します。この条件にならないときは7月10日から薬剤散布を開始し、最終散布は、7月20日以降に薬剤を散布したら終了として下さい。なお、ピレスロイド系薬剤抵抗性ネギアザミウマの発生が全道で広く確認されています。抵抗性ネギアザミウマの発生が確認されていない地域においても、ピレスロイド系薬剤の連用・多用は避け、散布後は防除効果の確認に努めて下さい。

■たまねぎで使用できるピレスロイド系薬剤（農協防除ガイド記載薬剤）

ピレスロイド系薬剤	サイハロン乳剤、マブリックEW、ペイオフME、ゲットアウトWDG、
-----------	-----------------------------------

土壌のpHは大丈夫ですか？

馬鈴しょそうか病の発生を懸念するあまり、土壌への石灰施用を控える傾向があるようです。そうか病の常発地帯は別としてカルシウムは土壌のpHを改善するだけでなく、作物にとって重要な養分です。大豆やてん菜などはカルシウムの吸肥量が多く、生育に大きな影響を与えます。また、春まき小麦や大麦は酸性圃場では生育できず、播種後徐々に枯死してしまいますので、予めpHを確認して作付けする必要があります。

そこでお勧めなのが、「ニッテンライム」です。通常の石灰資材（炭カル：アルカリ分53%）よりpHの矯正力は33%と落ちますが、その分カルシウムの補給はでき、コントラによる散布作業を委託できることから、安価で散布まで実施できます。散布量としては炭カルで必要とされる量の1.2倍程度となります。

作物に健全な生育をさせるためにも土壌pHの適正化を図って下さい。畑作物における圃場のpHは5.5～6.5となっていますが、5.5はてんさいそう根病、ばれいしょそうか病対策基準です。

できれば6.0以上に矯正することが望ましいのです。

目安として「ニッテンライム」は土壌20cm改良深で10a当たり350kgで現在のpHをおおよそ0.5上げることができます。

事前にFAX等でご案内していると思いますが、ご検討をお願いします。

お問い合わせは生産資材課（76-3430）まで



▲ライムケーキ散布風景（南ムトウ農機部品）

「大地と海をつなぐ植樹」開催 網走川流域農業・漁業連携推進協議会 「樹を植えて豊かな海を育てましょう！」

6月21日（金）10時より、青空が広がり気温25度超えの夏日の中、だいちとうみの会地区開催による『大地と海をつなぐ植樹』が、網走川最上地区河川敷で関係者242人が集まり300本の植樹を行いました。「自然環境の保全と回復に努め、豊かな自然を未来に残すことの大切さと海の大地に関わる産業の共存と共生」を目的として、「樹を植えて豊かな海を育てましょう！」を合い言葉に、植樹活動を実施しております。

植樹は、網走漁協が平成元年に始め、平成22年に同協議会を立ち上げ、平成23年から実施しています。

会を代表して新谷哲也会長（網走漁協組合長）が「網走川流域の自然環境を守る人の輪が継続していることは大変うれしい事です」と挨拶し、地元を代表して津別町佐藤町長の挨拶の後、各自で持参した剣先スコップで「広葉樹300本」を植樹しました。

又、過去に植樹した箇所の草刈りについて、西網走漁協青年部とJAつべつ青年部の協力のもと、合同で実施しています。

植樹終了後は、JAつべつ活汲事業所裏の人参倉庫にて、JA佐野組合長の挨拶の後、お弁当の他に、網走漁協と西網走漁協の御協力のもとカニを囲んで交流会（昼食会）を行いました。最後に山田照夫副会長の閉会挨拶で交流会を終了致しました。



▲新谷網走漁協組合長

▲佐藤町長

▲佐野組合長

網走川流域一斉清掃事業を実施！

6月16日網走川流域が育む独自の文化や風土、そして豊かな海と大地の恵みを次世代に引き継ぐ事を目的に、本年度も網走川流域の会主催による「網走川流域一斉清掃」を実施しました。本事業は網走川流域の1市3町が同時に行い、河川環境の意識醸成を期待し、津別地区は、午前9時から「活汲橋」付近の津別川沿いを、一般参加者と津別町役場職員・JAつべつ青年部の合計39名の参加で約1時間の清掃活動にて、約130kgのゴミを収集し終了しました。

網走市、大空町、美幌町を含めて全体では、365名参加でゴミ収集は、約720kgでした。ボランティアで参加いただいた参加者の皆さん、大変お疲れ様でした。



網走川流域農業・漁業連携推進協議会総会

6月28日網走市内において、網走川流域農業・漁業連携推進協議会第13回総会が開催されました。新谷会長（網走漁協組合長）の開会挨拶、オホーツク総合振興局ほか来賓各位の祝辞を賜り審議に入りました。提案された議事は、全て承認可決されました。



J A 職員配置図

1F 事務所	【営農課】	【農産課】	【畜産課】																																																
<table border="1"> <tr><td colspan="2">カウンター</td></tr> <tr><td>安坂 主事補</td><td>宮本 主事補</td></tr> <tr><td>村田 課長</td><td>最上(望) 主事補</td></tr> <tr><td colspan="2">長岐室長</td></tr> <tr><td colspan="2"> </td></tr> <tr><td>【監査室】</td><td>【管理課】</td></tr> </table>	カウンター		安坂 主事補	宮本 主事補	村田 課長	最上(望) 主事補	長岐室長				【監査室】	【管理課】	<table border="1"> <tr><td colspan="2">カウンター</td></tr> <tr><td>伊藤(裕) 職員</td><td>青山 職員</td></tr> <tr><td>有岡(敏) 嘱託</td><td>岩崎 嘱託</td></tr> <tr><td>伊藤(尚) 調査役</td><td>岩川 係長</td></tr> <tr><td>後藤(全) 係長</td><td>溝口 課長</td></tr> <tr><td>佐野組合長</td><td>岡本常務</td></tr> </table>	カウンター		伊藤(裕) 職員	青山 職員	有岡(敏) 嘱託	岩崎 嘱託	伊藤(尚) 調査役	岩川 係長	後藤(全) 係長	溝口 課長	佐野組合長	岡本常務	<table border="1"> <tr><td colspan="2">カウンター</td></tr> <tr><td>木俣 嘱託</td><td>青柳 職員</td></tr> <tr><td>高野 職員</td><td>四栗 主事補</td></tr> <tr><td>上野 主事補</td><td>最上 主事</td></tr> <tr><td>太田(智) 係長</td><td>本間 課長</td></tr> <tr><td>中西参事</td><td> </td></tr> </table>	カウンター		木俣 嘱託	青柳 職員	高野 職員	四栗 主事補	上野 主事補	最上 主事	太田(智) 係長	本間 課長	中西参事		<table border="1"> <tr><td colspan="2">カウンター</td></tr> <tr><td>金内 主事</td><td>有岡 嘱託</td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td>内田 主事</td><td>古田 主事</td></tr> <tr><td>松田 係長</td><td>中川(剛) 課長</td></tr> <tr><td>中川 営農部長</td><td>久保 経済部長</td></tr> </table>	カウンター		金内 主事	有岡 嘱託			内田 主事	古田 主事	松田 係長	中川(剛) 課長	中川 営農部長	久保 経済部長
カウンター																																																			
安坂 主事補	宮本 主事補																																																		
村田 課長	最上(望) 主事補																																																		
長岐室長																																																			
【監査室】	【管理課】																																																		
カウンター																																																			
伊藤(裕) 職員	青山 職員																																																		
有岡(敏) 嘱託	岩崎 嘱託																																																		
伊藤(尚) 調査役	岩川 係長																																																		
後藤(全) 係長	溝口 課長																																																		
佐野組合長	岡本常務																																																		
カウンター																																																			
木俣 嘱託	青柳 職員																																																		
高野 職員	四栗 主事補																																																		
上野 主事補	最上 主事																																																		
太田(智) 係長	本間 課長																																																		
中西参事																																																			
カウンター																																																			
金内 主事	有岡 嘱託																																																		
内田 主事	古田 主事																																																		
松田 係長	中川(剛) 課長																																																		
中川 営農部長	久保 経済部長																																																		

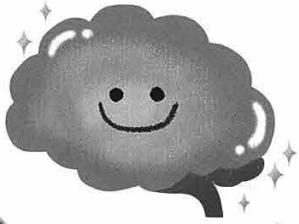
金融共済事務所	【金融共済課】
相談室	カウンター
融資相談	クミカン 川瀬嘱託
	貯金窓口 伊原職員
	OTM窓口 林主事補
	共済窓口 田中主事補
	共済相談窓口
平田 係長	鈴木 職員
	後藤 係長
	山本課長
	迫田 主事補
	井上 主事
	加藤課長

■活汲事業所 【生産資材課】 <table border="1"> <tr><td>カウンター</td><td>吉田 職員</td><td>蓮井 主事補</td><td>太田(希) 主事補</td><td>成田 係長</td></tr> <tr><td> </td><td>藤原 職員</td><td>野田 職員</td><td>太田(和) 主事</td><td>坂田 課長</td></tr> </table>	カウンター	吉田 職員	蓮井 主事補	太田(希) 主事補	成田 係長		藤原 職員	野田 職員	太田(和) 主事	坂田 課長	■スタンド 太田(和)主事、佐藤、澤田、名和、中村	■堆肥センター 園部係長 中野、植田、上田	■(株)めぐり 曾我部、門脇
カウンター	吉田 職員	蓮井 主事補	太田(希) 主事補	成田 係長									
	藤原 職員	野田 職員	太田(和) 主事	坂田 課長									
■施設コントラ(スケール棟) <table border="1"> <tr><td>溝口 係長</td><td>大川 主事補</td></tr> <tr><td>相馬 嘱託</td><td>菊池 職員</td></tr> </table>	溝口 係長	大川 主事補	相馬 嘱託	菊池 職員	■TMRセンター ■(有)だいち 青柳 野原(現場主任) 早川、河岸、丸子 佐藤、白木、遠藤 十河	◆私たちが担当職員です。気軽に声をかけて下さい。							
溝口 係長	大川 主事補												
相馬 嘱託	菊池 職員												

第五回理事会報告
 開催日 令和6年6月27日

- 報告事項**
- 令和6年度四半期監査(4月末)結果について
 - 令和6年5月末財務状況について
 - 余裕金の運用実績について
 - 令和6年産ジャガイモシストセンチュウ検診結果について
 - 特定組合員との対応経過について
 - 融資実行状況の報告について
 - 固定資産の取得について
 - 各作物の状況及び生産者団体の活動状況について
 - 各課報告事項について
- 付議事項**
- 議案第1号 子会社に対する貸出について
- 議案第2号 大口資金の貸出について
- 協議事項**
- 組合員戸別訪問の実施について
 - 組合員交流会の開催について
 - 連合会との意見交換会について
 - 夏季懇談会の提案事項について

脳は 何歳からでも 成長できる!

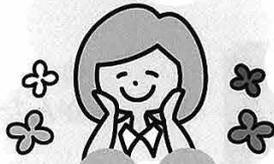


加齢とともに衰えると思われがちな脳機能。じつは何歳からでも成長できるんです! 脳の成長のために、日常生活のなかで意識すべきポイント、自宅のできる脳の鍛え方を紹介します。

『家の光』
9月号
別冊付録

人との
コミュニケーションを
とる

日々の幸せを
感じる



脳活に
いいこと
キーワード

自分の生き方を
肯定する

ノスタルジー・・・
過去を懐かしむ

具体的には?

裏面をご覧ください!

* 人生100年時代の「脳活ライフ」を提案します *

家の光

IE no HIKARI

定価(税込)

- 普通月号 629円
- 付録月号(1・4・5・7・9月号)922円
- 家計簿付き12月号 1,027円

お申し込みは
お近くのJAへ



『家の光』創刊100周年

『家の光』9月号はJA女性組織学習実践運動企画掲載号

夏の JAつべっ 2024 プレゼント企画

開催期間: 7/1 月 ▶ 8/30 金

お預り利率は店頭金利となります。

定期貯金

契約額 **10万円以上**
預入期間: **1年~5年**
(自動継続限定)

定期貯金ご契約の方



よりぞう **数量限定**
たためる
保冷バッグ
プレゼント!!

定期積金

契約額 **12万円以上**
預入期間: **1年以上**
(口座振替限定)

定期積金ご契約の方



よりぞう **数量限定**
ミニタオル2P
プレゼント!!

対象条件

1. 個人のお客様に限ります。
2. お預入は、新たにお預入いただく資金といたします。
3. 初回満期時の自動継続後は、継続日における店頭金利を適用します。
4. 中途解約された場合は、当JA所定の中途解約利率を適用させていただきます。
5. 定期貯金/預入期間1年以上・定期積金/掛込期間1年以上。
6. 預入金額10万円以上1,000万円未満の新規または増額書換。(但し、満期の利息分は増額に含めません)
7. 定期積金満期後に預入条件を満たした新たな再契約も対象です。
8. 複数同一名義は1点に限らせて頂きます。

津別町農業協同組合

金融共済課

☎77-3170



7月下旬・8月上旬の主な行事

7月 15日	月	海の日	8月 1日	木	経営会議
16日	火	種子馬鈴薯 3期検査	2日	金	
17日	水	年金無料相談会・フィールドデイ	3日	土	
18日	木	肉牛振興会交流会	4日	日	
19日	金	理事会・玉葱精算総会	5日	月	
20日	土		6日	火	農業労働力支援協議会・広域てん菜戦略推進コンソーシアム総会
21日	日		7日	水	
22日	月		8日	木	
23日	火		9日	金	
24日	水		10日	土	
25日	木	年金友の会パークゴルフ大会	11日	日	山の日
26日	金		12日	月	指定休日
27日	土		13日	火	
28日	日		14日	水	
29日	月		15日	木	お盆休み
30日	火		16日	金	お盆休み
31日	水				

ご愛読者の皆様へ 新聞購読料 改定のお知らせ

新聞用紙、制作費の高騰により、読者の皆さまには大変心苦しい限りですが、令和6年8月1日から下記の月額購読料に改定させていただきます。今後もより一層、読者の皆さまにご満足いただける紙面をお届けします。

※全て月額、税込み。

対象サービス	改定前	改定後(8月以降)
紙版	2,520円	➔ 2,980円
紙版+電子版	3,620円	➔ 4,080円
電子版	料金据え置き	2,403円

日本農業新聞

A153

令和6年度「家の光」9月号 JA女性組織学習実践運動企画

特集



**みんな大好き!
みそのチカラ**



『みそ』は、塩、しょうゆ、豆類とならぶ基本の調味料。大豆・塩・麹の3つの材料だけで作れます。全国の多くのJA女性組織では、みそ作り教室が開催され、新しい仲間づくりや食農教育につながっている例も多く見られます。

今号の特集では、日本全国各地で作られているみその種類、みその健康効果などをわかりやすく解説。また、家庭や少人数の仲間でもできる、みその簡単な仕込み方を紹介、みそを使った伝統料理やアイデアレシピも紹介します。





手芸

知って 使って 楽しむだけ

かんたん米袋バッグ

米袋のマチを生かしたデザインで、簡単に作れます。空いた米袋をリユースするので、SDGsの取り組みにもつながります。

米袋の再利用はエコです。米袋の再利用作品も紹介します。





米袋の再利用はエコです。米袋の再利用作品も紹介します。

家の光

定価(税込)
●普通月号 625円
●付録月号(11・4・5・7・9月号) 922円
●家計簿付き12月号 1,027円

お申し込みはお近くのJAへ

